

中京女子大学

同窓会ニュース

1983・9・1 No. 4

■発行 中京女子大学同窓会

〒474 愛知県大府市横根町名高山55

TEL 0562-46-1291

目次

第5回中京女子大学同窓会総会の報告……………1	なぎなた歴45年・高橋知予子……………3
次回総会のお知らせ……………1	意欲的に活動している同窓生だより……………4
新会員の活躍状況……………2	大学内の動向……………6

第5回 中京女子大学同窓会総会の報告

第5回中京女子大学同窓会総会が昨年11月7日に皆様のご協力で無事終了致しました。決定事項・新役員および講演等について、ここで簡単にご報告させていただきます。

<議題>

1. 会則 第8条 1の改正案について

総会は、原則として2年に1回とし、必要に応じて臨時にこれを開催することに改正されました。

また、会則 第4条 1についての改正要望がありました。その結果、役員に委任しますという決定でしたので、現在検討中であり、第6回の総会においてご報告致します。

<報告>

1. 昭和57年度活動報告

- 1) 役員会の定例化(月1回)
- 2) 同窓会ニュース第3号の発行について(9月末)
- 3) 会員名簿発行のための名簿整理について
- 4) 新会員の会費徴収方法の変更について
- 5) その他

2. 昭和58年の活動方針(案)

- 1) 同窓会ニュース 第4号の発行について
- 2) 会員名簿発行のための名簿整理について
- 3) 今後の展望について

次回総会のお知らせ

第5回総会(昭和57年11月7日)において、原則として2年に1回総会を開催することと決定されましたので、本年度は開催されません。

次回総会は、昭和59年9月以降になる予定です。



昭和57年度新会員数

体育学部	体育学科	135名
家政学部	児童学科	104名
"	食品・栄養学科	17名
短期大学部	体育学科	113名
"	家政学科	38名
計		407名

新会員の活躍状況

名古屋市立一色中学校勤務

大岩 たえ
(体育学部 体育学科卒)



現在、名古屋市の中学校で教員をしております。本校は学級数が少ないため、全学年女子の体育実技と3年生2クラスの保健を担当しています。また、1年生の学級担任も受けもち、学級の仕事にも追われている毎日です。すでに、4ヶ月過ぎましたが、職場にも慣れ、生徒達とも楽しく過ごしております。

先日も、バスケットボールの区大会があり(私が顧問となって初めての公式戦)、1勝しました。生徒達にとっても公式戦での1勝は、初めてのことで大変喜んでいました。このことで、また少し生徒たちと一致した心を持つことができたように思います。

しかし、学級指導においては、考えさせられることも多くありますが、心からぶつかっていかうと思っております。そうすれば、きっと答えてくれるものと信じて……。

その他、特殊教育にもたずさわっており、経験も少なく、悪戦苦闘しておりますが、諸先輩に負けないう1日1日を大切に頑張っていきたいと思っております。

最後に、母校の発展をお祈り致しております。

浜松市立追分小学校勤務

田宮 弘恵
(家政学部 児童学科卒)



4月から、浜松市の中心部にある小学校に勤めています。今年1年は学級担任とならずに、2年生から5年生までの、図工、社会、音楽、書写、家庭などを担当することになりました。いきなり学級担任になるよりも、多くの学級を見て各学級担任の指導方法を学び、また低学年から高学年にわたるたくさん子どもとも直接にふれ合い、子どもの様子を把

握する方がよいという学校側の配慮でこのような形になったわけです。この機会にじっくり勉強し、将来に役立てたいと思っています。

このように、今年は何事も勉強ということで、6月下旬にさっそく研究授業を行うことになりました。市教委訪問時の中心授業で5年生家庭科の衣領域をやります。2ヶ月ほど前から教材研究をし、何度も練り直して、いま、直前の準備に追われています。

小、中、高、大学と、長い間学ぶ立場にあったわけですが、教師という人を教える立場にかわっても、学び続けていかなければならないということ、いま身をもって感じています。これからも「学び」の精神を忘れずに頑張りたいと思います。

富山県入善町役場勤務

中山 かつら
(家政学部 食品・栄養学科卒)



名古屋で幼稚園の栄養士という就職が内定していたにもかかわらず(子供好きのわたくしにとって、大変希望にみちていたのですが……)、家庭の事情で家(富山県)に帰ってきました。

現在、町役場の税務課に勤めております。また、時間をみつければ福祉施設等でボランティア活動もしております。

4年間学んだ専門が生かせないでいることは残念ですが、現在の地味な活動が下積みとなり、やがて本格的に生かせるように努力していきたいと思っております。

最後になりましたが、母校の発展をお祈り致します。

東邦ガス株式会社勤務

武田 知子
(短期大学部 体育学科卒)



卒業後、学生気分も抜けないうちに入社……社会人としての教育、新人としての教育を受けました。そして配属先も決まり、仕事もままならぬうち4ヶ月が過ぎようとしています。私は現在、東邦ガス株式会社の安全衛生管理室に勤務しています。安

全衛生管理室は、安全衛生室と診療所に分かれ、私は診療所の仕事を行っています。ここでは、研修中に指導を受けた一般事務職以外のことが要求されます。私どもの仕事は、当社及び関係会社の人々全ての健康管理や年2回の定期健診が本当の仕事です。その一環として、私は中高年齢者の健康づくりを担当しております。私にとって、とてもやりがいのある仕事であり、個人の能力を存分に発揮できる職場だと思っています。しかしその反面、専門分野の知識がより深く必要とされ、周りの目はとてもきびしいものです。

今は、毎日思うように仕事が進まず、自分自身にいらだちさえ感じることもあります。しかし、1日も早く私自身が本当に必要な存在になるように努力していきたいと思います。今年卒業した皆様も大いに頑張ってください。そしていつか会える日を楽しみにしています。

アイシン・ワナー株式会社勤務

石川千佳

(短期大学部 家政学科卒)



4月1日に入社して、はや4ヶ月、何もわからず入社した私ですが、現在、秘書室庶務課に配属され電話交換業務についています。

10日間の研修期間に、OLの基礎(応対など)を勉強して、電話交換手となりましたが、失敗ばかり。「電話は会社の声」とはいえ、学生時代の言葉使いは、なかなか直りません。OLになって、いかに学生生活がだらだらしていたかが、身にしみてわかりだした今日この頃です。

同時に入社した人たちは、各自の部所で生き生きと目に見えて成長していきます。学生時代社会人となるのが不安だった私も流れるままに、普通のOLになってしまいました。

女性の仕事というのは、どこの会社でもアシスタント的存在のようですが、自分に与えられた仕事をより能率よく、また適切な対応ができるよう日々、努力しております。



なぎなた歴 45年

高橋知予子先生

今回の特集では、本学同窓会の会長であり、また全日本なぎなた連盟理事・実技指導部長の要職にあつて、東奔西走の毎日である高橋知予子先生のご活躍ぶりをご紹介します。

今年で、なぎなた歴45年目の高橋先生、東海女子高等学校で、保健体育の教鞭をとるかたわら、全国各地で開催されるなぎなたの講習会や研修会の講師としても多忙の毎日を過ごされており、「なぎなた」界に「その人あり」と言われるように、その貢献度は偉大なものです。

過日も京都にて、全日本剣道大会が行われ、全国の剣道の名手、達人が参加されました。大会は競技形式ではなく、演武で習熟した技を披露する形で進められ、ここにおいても高橋先生は、珍しい鎖鎌の形を披露され、武道の神髄にせまり、会場はどよめきの渦が広がったことが京都新聞(58年5月5日<木>)で報道されました。

昭和37年に「なぎなた」を正課の授業にとり入れ、学校では、特に礼法に重点を置いて指導にあつておられるとのことですが、「なぎなた」の修業を通じて、正しい基本を教え、これを皆に正確に受けとってもらい、自然に正しい礼のできるような子になってほしいと願い、「正しい礼は、「美」に通じる。」とその指導にあつておられます。

また、元来なぎなたが好きという高橋先生は、ご自分の身体のあいている時間を利用して(毎週水、金曜日の午後5時~7時45分と土曜日の午後3時~5時まで)なぎなた道場のある愛知県スポーツ会館において、地元の小学1年生から63歳の高齢者まで百余人の指導にも当つておられます。練習法も高橋



先生の長い経歴から独自の練習法が考案され、基本の重要性が強調されています。「基本をしっかりやっている者は、試合では好成績を残せる人が少ない。しかし、基本をやっているものは、最後になって、その違いが出てくる」とのこと。

“才能は限りがあるが、努力は無限である”と言うように、最近の子供達は何事にも耐えることを知らなさすぎる。そして自分が苦しくなるとすぐやめてしまう子供達に、なぎなたを通じて我慢すること、耐えることを学んでほしいと期待し、自ら一緒に稽古しておられます。

また、ある程度実力をつけてくると、考えながら試合に臨み、「どうやって勝とう」とか「かっこよくきめてみよう」と言うように気持ちに“おごり”が生れてくる。試合はそういうものではなく、「相手の動きを全身で感じ、相手に対処していかなければならないもので、身体が自然に動かなければいけない。」続けて、「試合は真剣勝負、考えたらおしまい。心に隙が出てしまうから……」と、きっぱりと語っておられました。

武道は生涯体育。特になぎなたは、女性が多数を占めるいわば女性武道。高橋先生の今後のご活躍がますます望まれております。

意欲的に活動している

同窓生だより

CBC & FM愛知DJ

奥村若代

(昭和55年度
短期大学部 家政学科卒)



卒業して、はや2年がたちました。現在、私はCBCとFM愛知で、DJとして頑張っています。この世界に入ったのは、大学へ入学した年の5月、ちょっとした遊び心から、FM愛知の番組でアシスタントを務めたのが、きっかけです。

おしゃべりの事など、何もわからない私が、急に1時間番組のアシスタント、もちろんお金をいただくわけです。これではいけないと思い、発声、発音アクセントなどの基礎勉強をしながら、番組を進め

ていきました。はじめた頃は、慣れないせいもあって5キロほどやせてしまいましたが、3ヶ月が過ぎ6ヶ月がたつうちにだんだん面白くなってきて、とうとう本職になり、現在に至った訳です。

ここへくるまでには、面白い事ばかりではありませんでしたが、そんな時、いつも元気づけてくれたのはリスナーの人達から寄せられた手紙やハガキでした。はじめた頃は、5通くらい。そのうちに10通20通となり、今では200通を超えるようになりました。番組にハガキを下された方には直筆で返事を書きます。また、リスナーの悩み(おちこぼれ、恋愛、校内暴力など)にも、私でできることなら力になろうと、まず、自分自身が素直な気持ちになって答えています。

これからも、自分で納得がいき、また応援して下さい人達にも、思いきり楽しんでもらえるような仕事をしていきたいと思います。皆さんも応援して下さいね。芸名はペコです。よろしく。

徳島県立小松島西高等学校勤務

中野澄恵
(旧姓 沖吉)

(昭和45年度
家政学部 児童学科卒)



現在、徳島県立小松島西高校の家庭科の教員として勤務しております。在学中は幼稚園教諭をめざしておりましたのに、おもいもかけぬ高校の教師生活に飛びこみ、はや13年目になります。

現在の勤務校は、商業科、食物科、服飾科からなる実業高校で、私は服飾科の被服製作、服飾デザインなどの授業を担当しております。また、1年生服飾科女子(44名)のホームルームの担任もしております。今日の問題を明日にそしてあさってにと積み残してしまうことが多く、自分の能力のなさや時間の少なさを嘆くことが多い毎日です。

忙しく過ごしてしまう日のみが続き、自分自身の勉強する時間が少なく、自由に時間が使えた学生時代が懐しく、名高山の校舎が眼に浮びます。本にむかうだけが勉強でないといふに言い訳をしつつ“ああゆっくり本を読みたいなあ……”などと学生時代には特に思いもしなかったことを思う今日この頃です。

母校の益々の発展を祈りつつペンを置かせていただきます。

祖父江町総合センター

水野千佳子

(昭和56年度
短期大学部 体育学科卒)



就職して2年が過ぎ、仕事にも慣れてわずかながら余裕がでてきた今、新しい体育館で一般の人たちと精一杯体を動かしています。

この体育館は、私が就職した年に開館され、他に児童館、老人福祉センターもある総合センターと呼ばれている建物の中にあります。その中で社会教育課体育係に属し、体育館の管理、一般事務、各種町民大会等、住民相手の仕事をしています。

教室の指導も行なうわけですが、家庭婦人や年配の方が多いため思うように動かすことができず、からだよりも口が先に出てやり込められてしまいます。初めの頃は私の思いえがいていた理想とのギャップに悩みました。しかし、回数を積むことにより、無理に押し付けず個々に合った指導を行なうことが大切であることを認識できるようになりました。

最近では利用者も増え、運営も波に乗ってきたようです。学校教育から一步離れた、楽しい健康づくりのためのスポーツを町の多くの人達に伝えられるよう今後も頑張りたいと思っています。

最後になりましたが母校がより発展しますように心からお祈り致します。

福光町立東部小学校勤務

斉藤れい子

(旧姓加藤)
(昭和45年度 食品・栄養学科卒)



卒業してはや13年、つい昨日のこのように思われます。東新町での寮生活は田舎から出てきたわたくしにとって、めずらしいことばかりでした。また、4年生の時には、朝早くから夜遅くまで卒論実験に取り組んでいたことが、今では貴重な経験だったと時々思い出されます。

現在勤めている小学校は、オープンスクールの学校として建てられ、すべてがジュータン敷きで廊下もありません。教室と教室の境はパネルでしきられ、自由に大きさを変えることができます。また、玄関はホテルのロビーのような感じで、子供たちのための、子供たち中心の学校です。現在、わたくしは1年生(42名)の担任をしておりますが、この超近代的な設備の学校をどのように使っていけばいいのか、試行錯誤しております。

家庭では1児の母親として、また主婦として毎日忙しく過しておりますが、余暇にはテニス、卓球、バドミントン、冬はスキーと自分の体力を鍛え、教師と主婦業を両立させるために頑張っております。

最後になりましたが、母校のますますの発展をお祈りいたしております。



暮らしに生きがいのスパイスを!

女性指導者募集

教える喜びは、やがて生きがいのある日々に——

(資料請求先) 東海放送すうがく・こくご教室事務局

〒461 名古屋市東区東桜1 (東海テレビ放送ビル8F) TEL 大代表 052 (951) 2511

(東海放送すうがく・こくご教室事務局は、東海ラジオ放送、東海テレビ放送などが設立した株式会社『東海バック』が運営しています。)

教職員の動向

〈退職〉

- 守能信次 (体育社会学)
(昭和 58 年 3 月 31 日付) 中京大学へ
- 水谷 一 (英語)
(昭和 58 年 3 月 31 日付)
大阪電機通信大学へ
- 種田万男 (化学)
(昭和 58 年 3 月 31 日付) 嘱託講師

〈新任〉

- 稿 敏 (体育社会学) 体育学部 講師
(昭和 58 年 5 月 1 日付)
- 吉門たかね 教務課 (体育科教室教員)
(昭和 58 年 4 月 1 日付)

施設・設備

新図書館の開館

新図書館が9月5日(月)に開館しました。新図書館は、2つの閲覧室のほかコンピューター教室、情報資料室、多目的室が設置され、情報化時代に即応した多くの機能をもっています。

図書館資料書の大幅増額により、蔵書も年々充実しています。また図書館専門職員の増員とともに、図書館業務の電算化が11月に開始予定であり、新図書館は、大学の教育研究の充実発展、学生の勉学、教養の育成の推進力となっています。卒業生の方のご利用をお待ちしています。



昭和59年度 入試日程決定

区分	出願期日	試験日	試験場
推薦選考	58年11月1日(火) ~11月30日(水)	12月11日(日) 9:00~16:00	本学
試験選考	1次募集 59年1月10日(火) ~1月25日(水)	2月3日(金) 9:00~16:00	本学 地方
	2次募集 59年2月17日(金) ~3月8日(木)	3月14日(水) 9:00~16:00	本学

お近くに、本学を希望する方がありましたら、よろしくご指導下さいますようお願い致します。

編集後記

第4号に原稿をお寄せ下さいました皆様、
どうもありがとうございました。これからも
ご意見・ご希望をどしどしお寄せ下さい。

